

舞鶴地域医療連携機構を設立



▲設立理事会の様子

救急医療体制の充実や病院間・病診間の連携の強化、医師確保対策を図ることを目的に市が設立する「一般財団法人舞鶴地域医療連携機構」の設立理事会を4月25日、商工観光センターで開催。機構の定款や今年度の事業計画が承認され、5月1日から業務を開始しました。

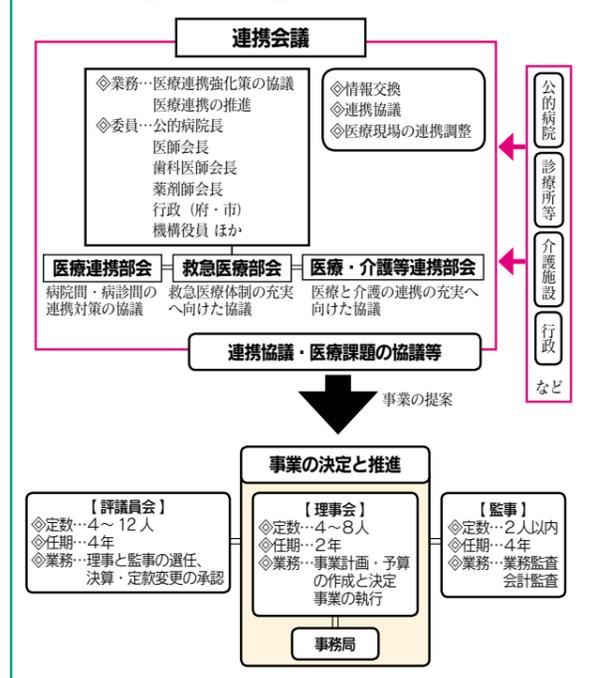
- ◆副理事長：荒木義正（舞鶴医師会長）
- ◆常務理事：参島肇（行政経験者）
- ◆理事：西田和夫（舞鶴医師会理事）、吉田光廣（舞鶴歯科医師会長）、坪内幸久（市保健福祉部長）
- ◆監事：上原正夫（税理士）

評議員

- ◆曾我哲司（舞鶴医師会副会長）
- ◆山下勝弘（舞鶴歯科医師会副会長）
- ◆桐村昌典（舞鶴薬剤師会副会長）
- ◆畑井希久（舞鶴医療センター事務部長）
- ◆武井順治（舞鶴共済病院事務部長）
- ◆浅田敏樹（舞鶴赤十字病院事務部長）
- ◆倉橋貢（自治連・区長連協議会長）
- ◆川勝由美（国際ソロプチミスト舞鶴代表）
- ◆高橋尚子（ケア・マネジャー連絡会長）
- ◆藤澤努（市保健福祉企画課長）

◆理事長：弘中武（地域医療有識者）

舞鶴地域医療連携機構のイメージ



- ① 病院・病診間の連携強化
連携会議や現場担当者による部会を設置。情報交換と連携の強化を図る
- ② 救急医療体制の強化
休日救急医療輪番事業や市

- ③ 医師の確保
若手医師の研修プログラムや大学病院による寄附講座の開設などによる医師確保対策事業や奨学金等事業などを実施
 - ④ 啓発・情報発信
コンビニ受診の抑制など医療に関する情報発信を実施
- ▼詳しくは、一般財団法人舞鶴地域医療連携機構事務局（市民病院内、☎66・1036）へ。

連携機構設立に伴う組織改編と人事異動

一般財団法人舞鶴地域医療連携機構の設立に伴い、5月1日付けで組織改編と人事異動を実施。発令内容などは次のとおり。

組織改編

◆保健福祉部地域医療連携推進課を廃止し、保健福祉企画課に地域医療係を設置

補職者の人事異動

▽保健福祉部保健福祉企画課付主幹 一般財団法人舞鶴地域医療連携機構派遣（保健福祉部地域医療連携推進課長）
池田秀男
▽保健福祉部保健福祉企画課主幹兼地域医療係長 兼市民病院事務局総務課主幹（保健福祉部地域医療連携推進課主幹兼地域医療係長兼市民病院事務局総務課主幹） 浜本一

まちづくりに参画を

政策づくり塾の塾生、公開事業評価の判定員を募集

市政への市民の参画をさらに進めるため、若い世代の市政参画をきっかけとして公共政策について学ぶ「政策づくり塾」と、適正な行政サービスを提供するため、市の施策について意見をいただく「公開事業評価（市民による政策評価会）」を実施。塾生と市民判定員を募集します。
あなたの意見を市政に届けてみませんか。



01. 公開事業評価で意見が飛び交う
02. 政策づくり塾で研究成果を発表

政策づくり塾の塾生

次代を担う市民の皆さんに市職員と一緒に公共政策について学ぶ「政策づくり塾」を開設。塾生を募集します。

【日時】

7月～来年3月に月1～2回程度、18時30分～20時30分

【場所】

西駅交流センターほか

【内容】

《第1部》◆公共政策や市の総合計画に関する講義◆市の課題の解決方法をグループワークで検討

《第2部》◆地域公共活動に関する講義・実践

【講師】

京都府立大公共政策学部准教授の窪田好男さんと講師の杉岡秀紀さん

【対象】

市内在住か在勤の30～49歳

【定員】

6人（多数の場合抽選）

【申し込み方法】

6月17日（月）までに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、応募にあたっての思い（テーマ、様式は自由）を郵送か持参、ファックス（62・5099）、電子メールで企画政策課（☎66・1042）へ。

公開事業評価の市民判定員

市の施策について市民の皆さんとともに議論し評価する公開事業評価を開催。市民判定員を募集します。

【日時】

8月25日（日）9時～16時

【場所】

市政記念館

【内容】

市の施策について有識者の議論を傍聴し、施策の評価を実施。質問や意見、議論への参加も可

【対象】

市内在住の18歳以上

庁舎の冷房設定温度 28℃、職員の軽装勤務にご理解を

市では、今夏も庁舎の冷房設定温度を28℃とする節電対策に取り組みます。また、市職員は9月30日（月）まで、ノーネクタイなどの軽装で勤務するクールビズを実施しています。ご理解をよろしくお願いいたします。《管財契約課・職員課》



お店や会社、商品のPRに広報まいつるへの広告を募集中

発行部数	41,700部
画像のサイズ	1枠 縦60 ^{mm} ×横90 ^{mm} 2枠 縦60 ^{mm} ×横180 ^{mm}
形式【容量】	AI、EPS、JPEG、BMP 【500 ^{KB} 以下（2枠は1 ^{MB} バイト）】
掲載料（月額）	◆1枠…12,500円 ◆2枠…25,000円

▶詳しくは、広報広聴課（☎66・1041）へ。

《無作為抽出による市民判定員募集も実施》
公募に加え、市内在住の18歳以上の男女150人を無作為に抽出し案内書を送付しています。定員は15人（多数の場合抽選）。申し込みは6月14日（金）までに企画政策課へ返送を。

【定員】

3人（多数の場合抽選）

【申し込み方法】

6月14日（金）までに電話で企画政策課（☎66・1042）へ。